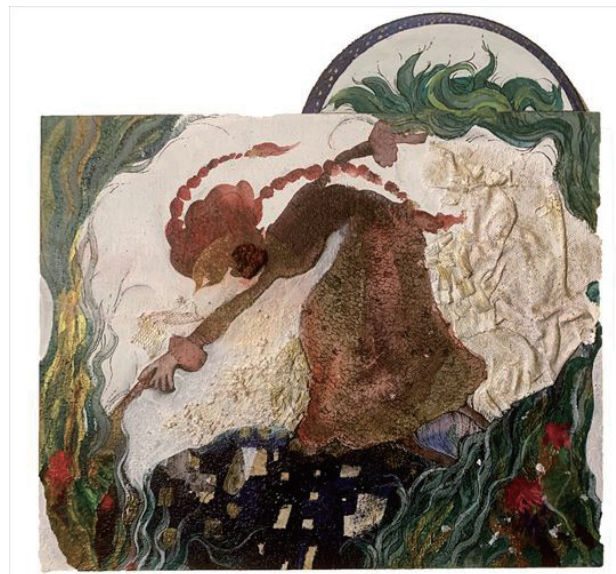


KUNST ARZT では初となる、村上ルミの個展を開催します。村上ルミは、現実と空想が交差したようなストーリーを、独特の絵画的なコラージュによる映像で表現するアーティストです。

実在する自然景観、伝説や慣れ親しんだ童話などをヒントに空想を膨らませ、相当数のドローイング、オブジェなどのプロット、独自のフォント、センスのある動画編集技術を駆使し、ミステリアスで幾層にも読み解けるようなオリジナルの物語を映像作品に仕上げています。新しい感覚の時間表現の可能性を感じさせます。 (KUNST ARZT 岡本光博)



『草の枕』
2023
パネルにアクリル、布、木
H273×W275mm
*映像作品『滴るアオバ』内に登場します。

経歴

2000 年 福岡県生まれ
2023 年 嵯峨美術短期大学 専攻科 美術専攻 修了

個展

2021 年 『ジャム猫編』 アートスペース嵐 (京都)
2022 年 『トバッコ島・メイメイ湖』 アートスペース嵐 (京都)
2023 年 『鱗のある庭』 +2 (大阪)

グループ展

2021 年 嵯峨美術大学・嵯峨美術短期大学 第 49 回制作展 大学賞
2021 年 学生選抜展 一次審査通過作品展 Gallery 美の舎 (東京)
2021 年 チャリティ & オークション展 『Ten years after~』 +1art (大阪)
2022 年 村上ルミ 聞一鮪 二人展 『甘口の太陽』 +2 (大阪)
2022 年 ai gallery 学生アートコンペ 2022 ai gallery (大阪)
2022 年 チャリティ & オークション展 『オノマトペ』 +1art (大阪)
2023 年 嵯峨美術大学・嵯峨美術短期大学 第 51 回制作展 大学賞

2023 年 10 月 10 日 (火) から 15 日 (日)

12:00 から 18:00

会 場 : KUNST ARZT

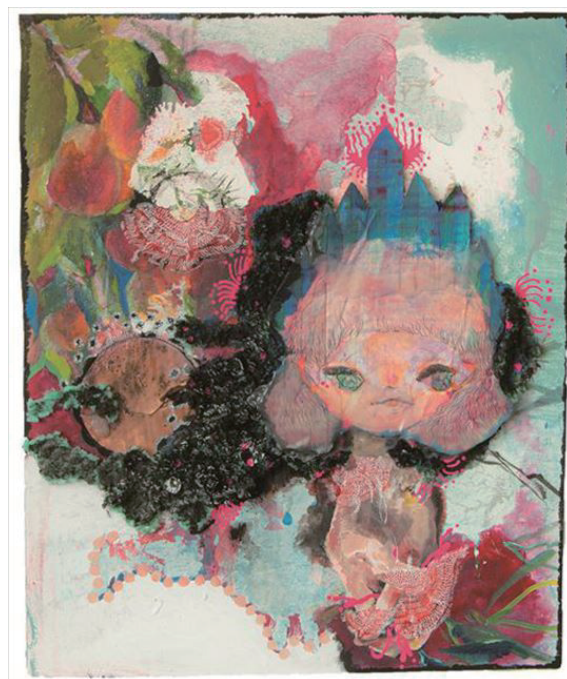
605-0033 京都市東山区夷町 155-7 2F

アーティスト・ステートメント

ミクストメディア、映像の手法を横断して、現実と空想の間に漂うものを表現したいと考えています。
実際に手に取ることのできる作品と、同じ素材、物語を取り入れ、凹凸のある映像制作に取り組んでいます。
I would like to express something floating reality and fantasy by crossing mixed media and video.
And I'm working to create an uneven image by incorporating the same materials and stories as the actual artwork you can hold in your hands.



『泡立つミドリ』
2023
1080×1920pixel
20' 41' '



『真珠の部屋』
2021
H600×W500mm
ベニヤにアクリル、布、紙



『あの日の魚』
2022
H430×W430mm
ベニヤにアクリル、紙